

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和06年07月10日

計画の名称	藤岡市における住みよいまちづくりのための未普及対策（重点計画）														
計画の期間	令和05年度 ～ 令和09年度（5年間）											重点配分対象の該当	○		
交付対象	藤岡市														
計画の目標	下水道未普及地域を解消することにより、公共用水域の水質保全及び生活環境の改善を図り、快適な暮らしを創造する。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		1,230	A	1,230	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和5年度	令和7年度	令和9年度
1	下水道処理人口普及率を32%（R5）から34%（R9）に向上させる。			
	下水道処理人口普及率	32%	33%	34%
	下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）			
2	汚水処理人口普及率を74%（R5）から78%（R9）に向上させる。			
	汚水処理人口普及率	74%	76%	78%
	汚水処理施設を利用できる人口（人）／総人口（人）			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	藤岡市	直接	藤岡市	管渠（ 污水）	新設	第1処理分区（A1-1）	污水管Φ200 L=1,500m	藤岡市		■	■	■	■	250		策定済	
	A07-002	下水道	一般	藤岡市	直接	藤岡市	管渠（ 污水）	新設	第2処理分区（A1-2）	污水管Φ200 L=1,300m	藤岡市		■	■	■	■	■	200		策定済
	A07-003	下水道	一般	藤岡市	直接	藤岡市	管渠（ 污水）	新設	第3処理分区（A1-3）	污水管Φ200 L=1,300m	藤岡市		■	■	■	■	■	200		策定済
	A07-004	下水道	一般	藤岡市	直接	藤岡市	管渠（ 污水）	新設	第4-2処理分区（A1-4）	污水管Φ200 L=1,300m	藤岡市		■	■	■	■	■	200		策定済
	A07-005	下水道	一般	藤岡市	直接	藤岡市	管渠（ 污水）	新設	第4-3処理分区（A1-5）	污水管Φ200 L=2,300m	藤岡市		■	■	■	■	■	350		策定済
A07-006	下水道	一般	藤岡市	直接	藤岡市	管渠（ 污水）	新設	計画策定及び検討業務（A 1-6）	計画策定及び検討に係る資料 分析等	藤岡市				■	■	■	30		策定済	
											小計						1,230			

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						1,230		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	33				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	33				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	33				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					